

平成30年度 予算案の概要

平成30年2月
財 政 部

平成30年度予算のポイント

～今任期最後の政策予算（通年予算）～

- ◆ 新規50事業を盛り込んだ『未来につなぐ予算』を編成
- ◆ 財政規律の遵守、収支バランスを確保した健全な財政運営

《主要施策》

① 道の駅を核とした『地域創生』の推進

歴史・食・文化等の『地域資源』を活かした魅力あるまちづくり

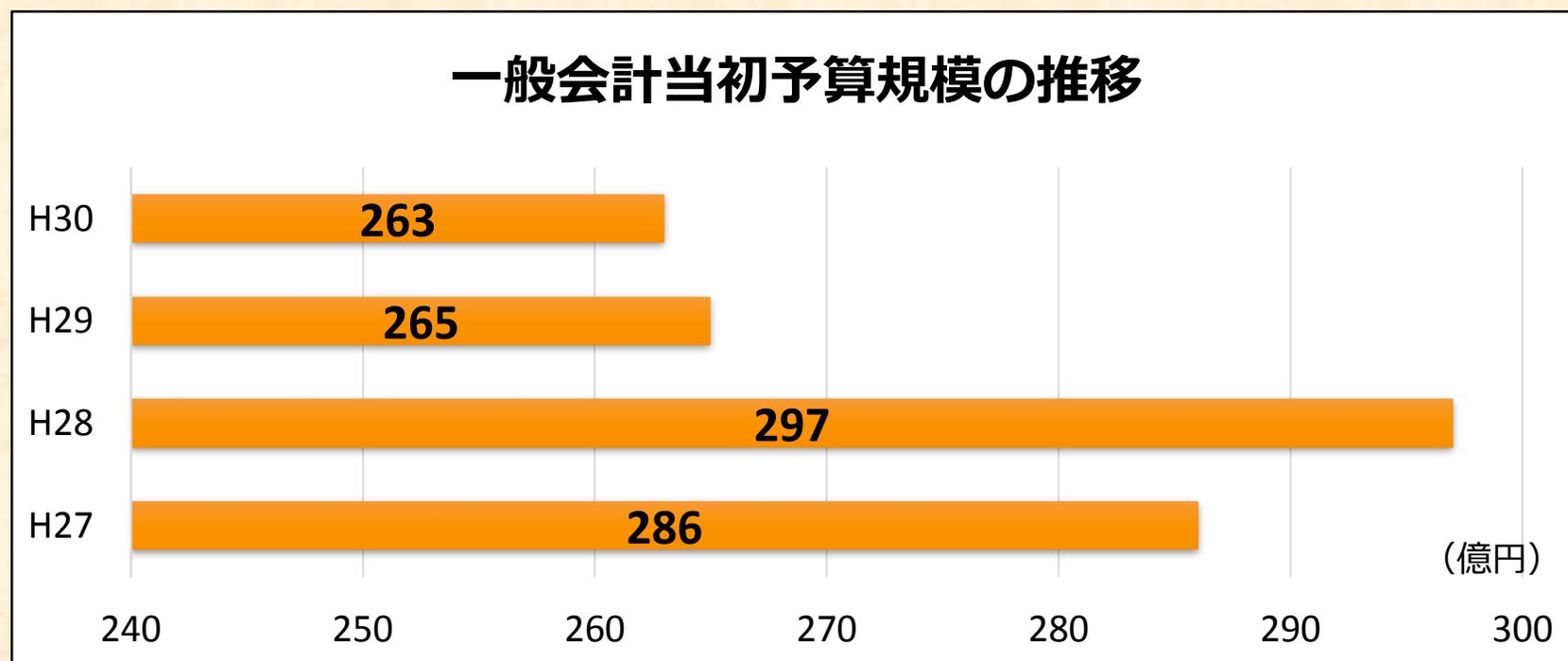
② 誰でも学び、健やかに育つ『子育て・子育ち』の充実

③ 健康で生き活きと安心して暮らせる『医療・福祉』の充実

④ 市民の生命・財産を守る『防災力』の強化

一般会計予算規模

- ◆ 一般会計予算総額は263億円で前年度当初比▲0.9%
- ◆ 実質的には2.0%増の積極型予算を編成
(※平成29年度「道の駅建設事業」7億5,000万円を除いた比較)



各会計予算総括表

(単位：千円、%)

会計名		平成30年度	平成29年度	増減	増減率
一般会計		26,300,000	26,540,000	▲240,000	▲0.9
特別会計	国民健康保険事業	7,273,000	8,924,000	▲1,651,000	▲18.5
	国民健康保険診療所	153,333	144,427	8,906	6.2
	後期高齢者医療	758,542	736,557	21,985	3.0
	介護保険事業	4,759,568	4,646,185	113,383	2.4
	介護サービス事業	216,975	215,285	1,690	0.8
	個別排水処理施設整備事業	65,048	65,122	▲74	▲0.1
	土地取得	1,190	1,190	0	0.0
	特定環境保全公共下水道事業	228,613	170,348	58,265	34.2
	小計	13,456,269	14,903,114	▲1,446,845	▲9.7
水道	収益的支出	1,983,521	2,003,976	▲20,455	▲1.0
	資本的支出	955,527	974,619	▲19,092	▲2.0
公共 下水道	収益的支出	1,392,919	1,418,548	▲25,629	▲1.8
	資本的支出	1,115,682	1,182,982	▲67,300	▲5.7
合計		45,203,918	47,023,239	▲1,819,321	▲3.9

一般会計款別歳入表

- ◆ 歳入の太宗をなす市税は、総額で前年度比3.4%の増を見込む
- ◆ 地方交付税＋臨時財政対策債（実質的な交付税）は前年度比▲3.1%

（単位：千円、%）

款	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
1 市税	8,063,907	7,801,942	261,965	3.4
2 地方譲与税	307,000	293,700	13,300	4.5
3 利子割交付金	7,800	3,200	4,600	143.8
4 配当割交付金	8,800	22,600	▲13,800	▲61.1
5 株式等譲渡所得割交付金	9,800	21,600	▲11,800	▲54.6
6 ゴルフ場利用税交付金	52,000	54,500	▲2,500	▲4.6
7 地方消費税交付金	1,177,300	1,075,000	102,300	9.5
8 自動車取得税交付金	82,300	57,200	25,100	43.9
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	3,900	3,900	0	0.0
10 地方特例交付金	49,700	46,400	3,300	7.1

一般会計款別歳入表

(単位：千円、%)

款	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
11 地方交付税	7,320,000	7,440,000	▲120,000	▲1.6
12 交通安全対策特別交付金	9,200	9,500	▲300	▲3.2
13 分担金及び負担金	76,043	112,004	▲35,961	▲32.1
14 使用料及び手数料	425,883	424,136	1,747	0.4
15 国庫支出金	3,949,909	3,861,550	88,359	2.3
16 道支出金	1,913,403	1,830,656	82,747	4.5
17 財産収入	33,686	35,092	▲1,406	▲4.0
18 寄附金	100,500	100,500	0	0.0
19 繰入金	101,802	361,501	▲259,699	▲71.8
20 繰越金	1,000	1,000	0	0.0
21 諸収入	976,267	660,019	316,248	47.9
22 市債	1,629,800	2,324,000	▲694,200	▲29.9
うち臨時財政対策債	940,000	1,080,000	▲140,000	▲13.0
歳入合計	26,300,000	26,540,000	▲240,000	▲0.9

一般会計款別歳出表

- ◆ 民生費では、障がい者自立支援事業や生活保護費等の社会保障費の増
- ◆ 総務費では、道の駅建設事業（本体工事）の完了による大幅な減

（単位：千円、％）

款	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
1 議会費	174,526	176,887	▲2,361	▲1.3
2 総務費	1,116,462	1,811,750	▲695,288	▲38.4
3 民生費	9,461,113	9,199,745	261,368	2.8
4 衛生費	2,000,913	2,059,280	▲58,367	▲2.8
5 労働費	16,004	15,778	226	1.4
6 農林水産業費	606,234	332,467	273,767	82.3
7 商工費	290,562	185,194	105,368	56.9
8 土木費	2,591,706	2,532,043	59,663	2.4

一般会計款別歳出表

- ◆ 消防費では、救助工作車の更新による増
- ◆ 教育費では、厚田区学校プール建設事業等の減

(単位：千円、%)

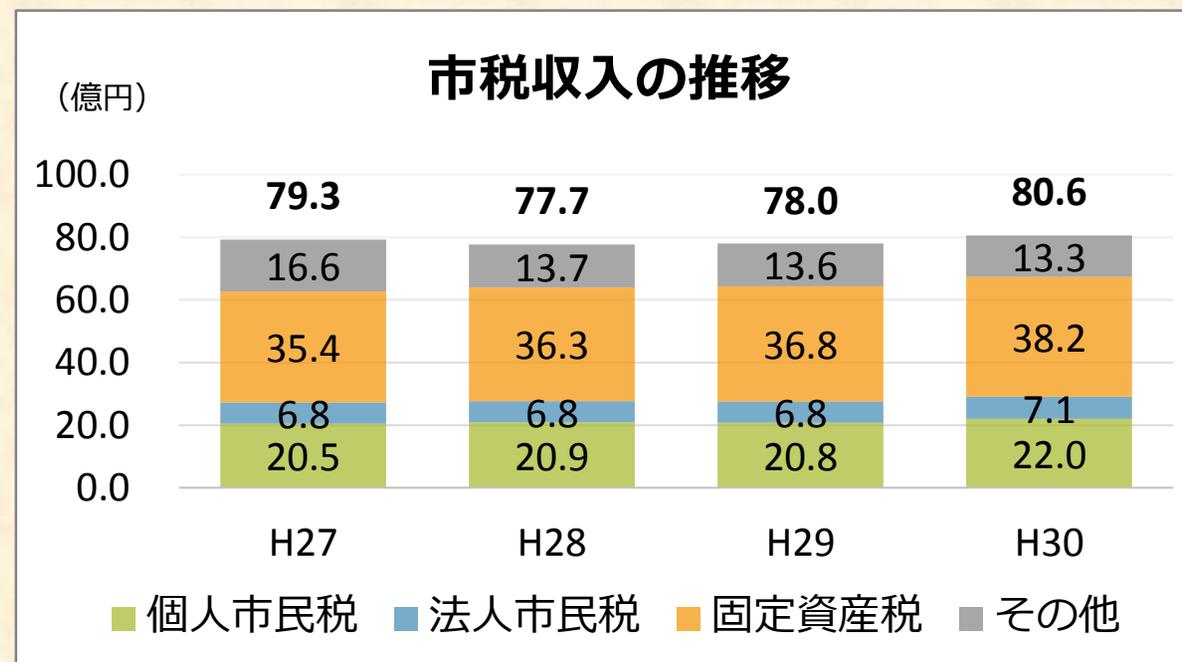
款	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
9 消防費	1,318,041	1,256,945	61,096	4.9
10 教育費	1,897,217	1,989,628	▲92,411	▲4.6
11 災害復旧費	1,000	1,000	0	0.0
12 諸支出金	1,190	1,190	0	0.0
13 公債費	3,112,823	3,255,501	▲142,678	▲4.4
14 職員費	3,662,209	3,672,592	▲10,383	▲0.3
15 予備費	50,000	50,000	0	0.0
歳出合計	26,300,000	26,540,000	▲240,000	▲0.9

歳入の特徴 [市税]

- ◆ 市税収入は80億6,400万円、前年度比2億6,200万円の増加
- ◆ 平成20年度以来、10年ぶりに80億円を超える
- ◆ 個人市民税、固定資産税の増加。石狩湾新港地域の設備投資の増等

(単位：億円)

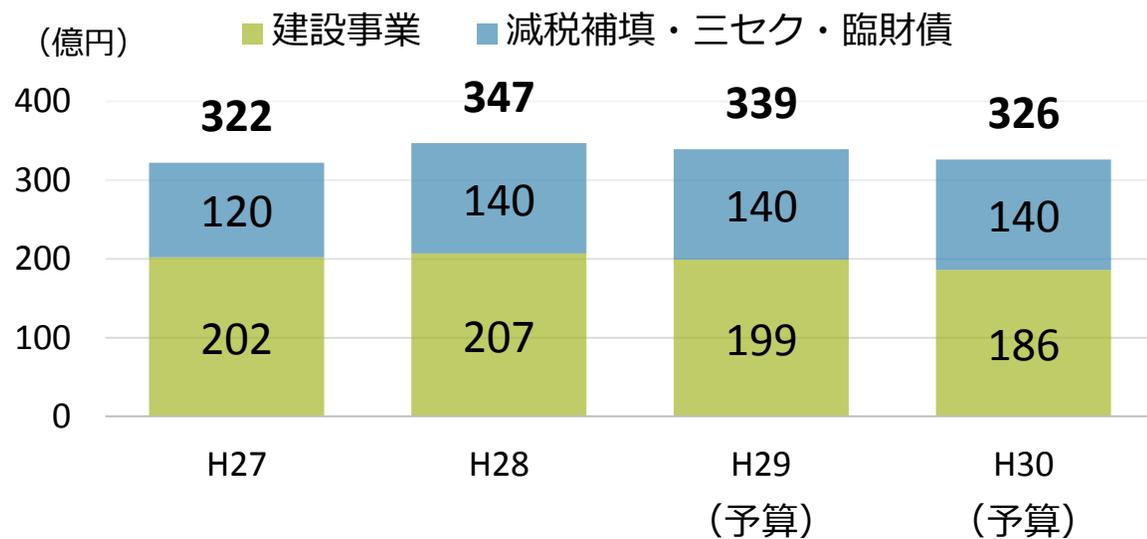
	30年度	29年度	増減
個人市民税	22.0	20.8	1.2
法人市民税	7.1	6.8	0.3
固定資産税	38.2	36.8	1.4
うち土地	8.4	8.7	▲0.3
家屋	19.5	19.6	▲0.1
償却	9.7	7.9	1.8
その他	13.3	13.6	▲0.3
合計	80.6	78.0	2.6



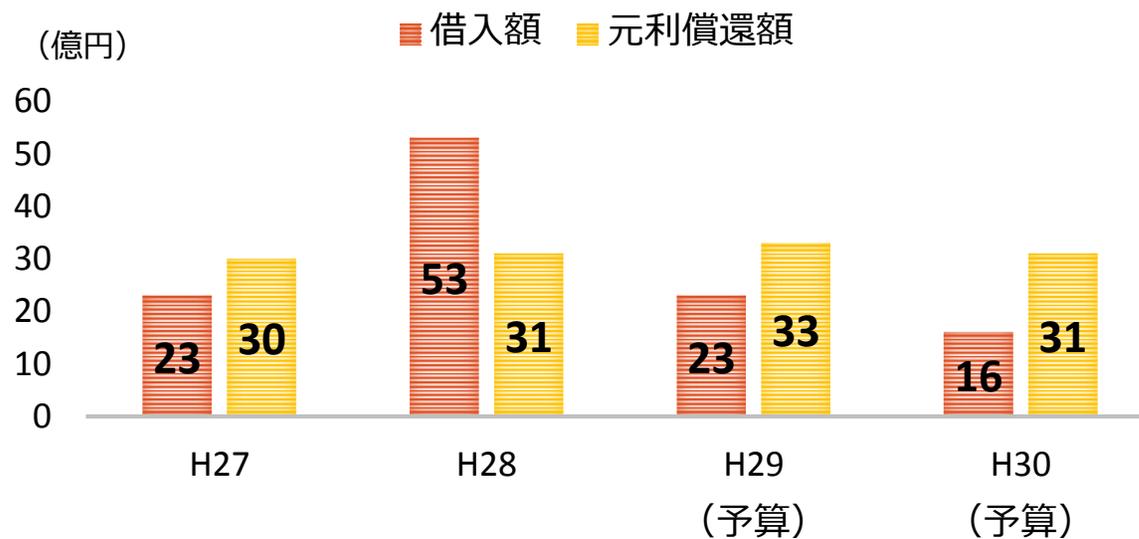
歳入の特徴 [市債]

- ◆ 市債残高は326億円、前年度と比較して13億円の減
- ◆ 平成30年度当初予算の建設事業債発行額は6億9,000万円
- ◆ 主な起債事業：消防救助工作車更新、（仮称）厚田小中学校建設等

市債残高の推移（一般会計）



市債借入額と元利償還額



歳出の特徴 [性質別]

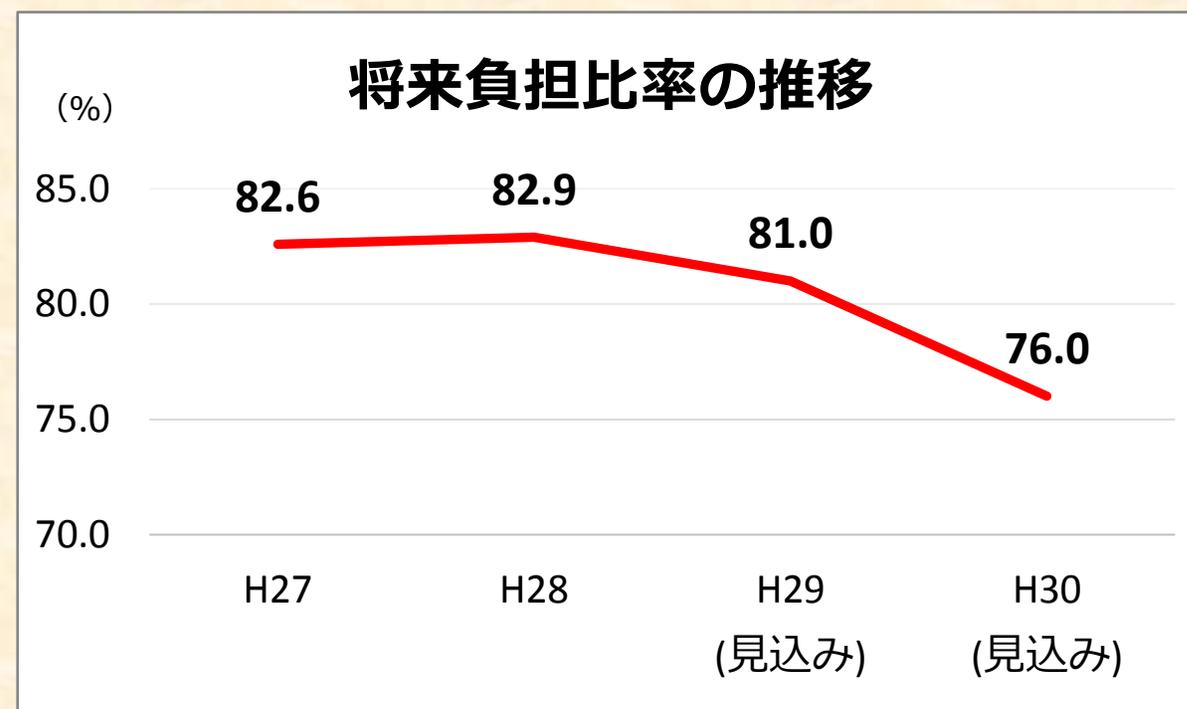
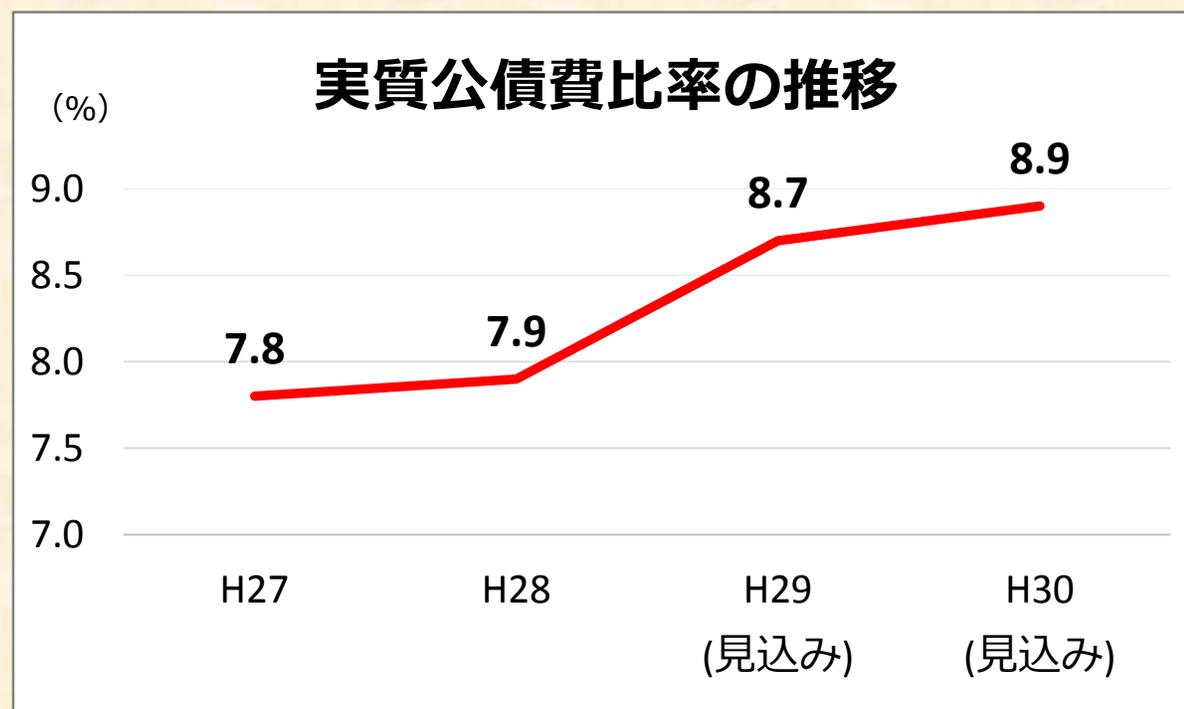
◆ 扶助費、物件費、維持補修費が増加。普通建設事業費、公債費が減少。

(単位：百万円)

区分	平成30年度	平成29年度	増減	増減率
人件費	3,894	3,912	▲18	▲0.5
物件費	4,259	4,129	130	3.1
維持補修費	1,407	1,290	117	9.1
扶助費	6,383	6,098	285	4.7
補助費等	3,346	3,279	67	2.0
公債費	3,113	3,256	▲143	▲4.4
積立金	329	114	215	188.6
投資・出資・貸付金	143	180	▲37	▲20.6
繰出金	2,507	2,593	▲86	▲3.3
普通建設事業費	919	1,689	▲770	▲45.6
歳出合計	26,300	26,540	▲240	▲0.9

財政健全化指標

- ◆ 実質公債費比率は、三セク債の償還により一時的に上昇
- ◆ 将来負担比率は、市債残高の縮減に伴い改善基調



主要事業

《重点施策・基本施策》

- | | | |
|-----|-----------------------------|---------|
| 1. | 道の駅を核とした地域創生 | P 13-15 |
| 2. | 子ども・子育て、教育環境等の充実 | P 16-19 |
| 3. | 移住・定住の促進 | P 20 |
| 4. | 新港地域の持続的発展 | P 21 |
| 5. | 物流・交通・労働施策の推進 | P 22 |
| 6. | 住み慣れた地域で健康的に安心して暮らせる地域社会の実現 | P 23-25 |
| 7. | 災害に強いまちづくり・ひとづくり | P 26-27 |
| 8. | 都市基盤の整備 | P 28-31 |
| 9. | 環境・エネルギー施策の推進 | P 32 |
| 10. | 第一次産業の振興 | P 33-34 |
| 11. | 石狩150年事業 | P 35 |
| 12. | その他 | P 36 |

道の駅を核とした地域創生

《観光》

◆【継続】あいろーどパーク整備事業（道の駅等整備） 4,160万円

道の駅周辺の外構工事や案内看板の設置を行い、新たにオープンする「石狩市あいろーどパーク」の環境整備を行う。

◆【継続】あいろーどパーク管理運営事業（道の駅運営） 5,640万円

道の駅やキャンプ場を含む周辺一体を「石狩市あいろーどパーク」として管理運営する。

◆【新規】着地型観光推進事業 1,100万円

市内の自然や歴史、文化、食などの地域資源を活用した体験型観光商品の開発を行うとともに、観光客の市内周遊促進を図る事業を展開する。

◆【継続】本町地区観光案内サイン整備事業 250万円

市内観光周遊スポットとして重要性が高い本町地区の案内機能の充実を図るため、誘導看板を整備する。

道の駅を核とした地域創生

《観光》

◆【継続】市民による観光まちづくり推進事業 75万円

市民がまちの魅力を認識し自ら発信することで、観光客等との交流を促進するとともに、市民が観光を切り口にまちづくりに参加できる環境づくりを進める。

《歴史・文化》

◆【継続】厚田区・浜益区文化財調査活用事業 233万円

北陸地方との交易の歴史を背景とした文化財の調査や自然遺産の映像資料作成のためのドローン撮影のほか、ユーカラに関する調査を行う。

◆【継続】厚田学・浜益学講座開催事業 50万円

厚田・浜益区に関する歴史・産業・文化・自然等の魅力について理解を深めるための講座等を開催し、ガイドボランティアの育成を図る。

道の駅を核とした地域創生

《歴史・文化》

◆【継続】史跡看板等整備事業 150万円

浜益区の史跡「ハママシケ陣屋」の解説看板を設置するほか、遊歩道の整備を行う。

《自然》

◆【新規】自然環境調査事業 1,150万円

生物多様性や希少な動植物の適切な保全を図るとともに、地域資源としての自然を活用した施策を検討するため、市内に生息生育する動植物等の調査を実施する。

《スポーツ》

◆【継続】トレイルランニングガイド育成事業 100万円

厚田区の自然や歴史等の地域資源である「濃昼山道」におけるトレイルランニングコースのガイドを育成するとともに、トレイルランナーをもてなす地域ボランティアを育成する。

子ども・子育て、教育環境等の充実

《子ども・子育て》

◆【新規】樽川エリア子ども・子育て支援機能検討事業 80万円

樽川地区の子ども・子育て支援機能、花川南も含めた中高生の居場所機能等について調査検討を行う。

◆【新規】厚田保育園建設事業 457万円 (H30-31全体事業費 1億2,684万円)

平成32年開校予定の(仮称)厚田小中学校校舎1階部分に複合施設として厚田保育園を移転建設する。

◆【拡充】子ども医療費助成事業 1億804万円(小1拡充分1,500万円)

子どもの医療費に要する経費の一部を助成する。平成30年度から通院を小学1年生まで拡充する。

◆【新規】子育て支援情報配信事業(子育て世代包括支援事業) 127万円

妊娠期から子育て期まで切れ目のない情報提供ツールとして、子育て支援アプリを導入する。

子ども・子育て、教育環境等の充実

《子ども・子育て》

◆【新規】子育て世帯と若者に関する生活実態調査事業 291万円

子育て世帯や若者の生活実態や支援ニーズ等を把握するため、アンケート調査を実施する。

◆【拡充】保育料軽減事業 346万円（※金額は予算額ではなく影響額）

国基準の見直しに伴い、1号認定子どもに係る保育料について、年収約360万円未満相当世帯の負担を軽減する。

子ども・子育て、教育環境等の充実

《教育》

- ◆【新規】（仮称）厚田小中学校建設事業 1億191万円
（H30-31全体事業費 12億7,159万円）

平成32年開校予定の（仮称）厚田小中学校校舎の新築建替工事及び既存校舎の解体工事を実施する。

- ◆【新規】スクールバス購入事業 373万円

厚田区発足方面を運行するスクールバスを更新する。

- ◆【拡充】生徒指導充実事業 110万円

教員の業務量の負担軽減といじめ防止対策の強化のため、学級集団の状態を測る心理アンケートのコンピューター診断を実施する。

- ◆【新規】石狩小学校円形校舎利活用事業 91万円

学校統合後の石狩小学校円形校舎活用検討委員会を立ち上げ、今後の利活用について検討する。

子ども・子育て、教育環境等の充実

《教育》

◆【拡充】 学校図書館等充実事業 452万円

学習や読書活動を推進するため、学校図書館の蔵書の充実や中学校への学校司書の巡回派遣を行う。

◆【新規】 食物アレルギー対応事業 173万円

学校給食におけるアレルギー対応食提供のため、新たな人員体制及び調理用品を確保する。

《スポーツ》

◆【継続】 東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致事業 910万円

「市民のスポーツ」であるソフトボールの普及・推進を図るため、日本代表チームの合宿を誘致する。

◆【継続】 放課後すこやかスポーツ教室（協働事業） 45万円

放課後の小学校体育館等を利用し、児童に対して運動能力向上のためのプログラムや食育指導を実施する。

移住・定住の促進

《移住定住促進》

◆【新規】浜益区民間アパート建設運営支援事業 3,100万円

浜益区内の定住促進や雇用環境の改善を図るため、民間アパートを建設し運営する事業者に整備費の一部を助成する。

◆【継続】空き家活用促進事業（※最大100万円の助成） 2,000万円

《空き家購入助成・リフォーム助成》

空き家の解消を通じて地域コミュニティや地域経済の活性化を図るため、空き家の取得やリフォームに係る経費の一部を助成する。

《子育て世帯移住定住促進助成・市内就業者移住促進助成》

上記に加え、子育て世帯や市外に居住する市内就業者には更に助成金を上乘せし、現役世代の移住定住を促進する。

◆【継続】結婚新生活支援事業 480万円

若者の結婚の希望を叶え、少子化対策や市内への移住を促進するため、低所得の新婚世帯の住居費及び引越費用を助成する。

新港地域の持続的発展

《石狩湾新港》

◆【新規】石狩湾新港地域プロモーションツール制作事業 120万円

石狩湾新港地域の魅力や発展を伝えるPR資料のデータ作成やデジタルサイネージの導入を行う。

◆【新規】IoTを活用したまちづくり推進事業 54万円

災害時における河川の水位情報の共有など、情報発信の迅速化や行政サービスの向上を目指すため、石狩湾新港地域立地企業と連携してIoTを活用したまちづくりを推進する。

◆【継続】企業誘致推進事業（展示会等出展） 464万円

首都圏で開催される展示会等に出展し、石狩湾新港地域の優位性などの情報発信を行うと同時に、展示会参加企業を中心とした企業訪問等を実施し、企業誘致活動を推進する。

◆【継続】石狩湾新港管理組合負担金 2億8,452万円

石狩湾新港地域開発の核となる石狩湾新港の開発・運営等に必要な負担金を港湾管理者に拠出する。

物流・交通・労働施策の推進

《交通・雇用》

◆【新規】地域公共交通活性化事業 762万円

地域公共交通の活性化に向けた取り組みを推進するため、「地域公共交通網形成計画」を策定する。

◆【新規】自転車活用推進事業 547万円

国や北海道と連携して自転車走行環境の改善やサイクリング環境の整備を推進するため、「自転車活用推進計画」を策定する。

◆【継続】若者人材育成・職場定着支援事業 210万円

職場定着を図るため、高校生への就職支援や市内企業の若手職員・管理職向けのセミナーを実施する。

◆【継続】新規学卒者採用企業免許取得支援事業 100万円

企業の人材確保につなげるため、新規学卒者である従業員の運転免許取得に係る費用の一部を助成する。

住み慣れた地域で健康的に安心して暮らせる地域社会の実現

《共生型社会の実現》

◆【新規】公園を活用した多世代交流拠点事業 460万円

公園の新たな価値を創造するとともに、地域コミュニティの活性化を図るため、子どもから高齢者までが集う「多世代交流拠点」を運営する活動団体に施設整備費を交付する。

◆【新規】注文を間違えるレストラン事業 45万円

認知症者や障がい者と子どもが一同に集い、お互いを理解し、それぞれが役割を持つ場を開設するなど、共生型社会を推進するための居場所づくりの取り組みを支援する。

《福祉・医療》

◆【新規】医療的ケア児支援事業 153万円

痰（たん）吸引や経管栄養等の医療的ケアが必要な障がい児を受け入れる事業所に対し、看護師の人件費の一部を助成する。

住み慣れた地域で健康的に安心して暮らせる地域社会の実現

《福祉・医療》

◆【新規】じん臓機能障がい者通院交通費補助金 6万円

じん臓機能に障がいをもつ方が人工透析のために医療機関への通院に要した交通費の一部を助成する。

◆【新規】災害時情報支援バンダナ配布事業 11万円

災害時に耳の不自由な方が必要な支援等を受けられるための「情報支援バンダナ」を作成し配布する。

◆【新規】福祉施設人材確保事業 334万円

厚田区・浜益区の社会福祉法人が両区に移住する新規の従業員の確保に要した経費の一部を助成する。

◆【新規】あつた中央クリニック改修事業 650万円

高齢者等の利用者の利便性向上を図るため、既存トイレの多目的化並びにバリアフリー化を行う。

住み慣れた地域で健康的に安心して暮らせる地域社会の実現

《福祉・医療》

◆【新規】けんしんWEB予約サービス事業 54万円

がん検診等の申込みに関する利便性の向上を図るため、集団検診・バス送迎検診のWEB予約を開始する。

◆【新規】産後ケア（訪問型）事業 28万円

出産後の母親の身体的回復や心理的な安定を確保するため、助産師が訪問して心身のケア、授乳支援、育児相談等を実施する。

災害に強いまちづくり・ひとづくり

《消防・防災》

◆【新規】救助工作車整備 1億1,274万円

複雑多様化する災害への対応力を確保し、市民の安全安心を守るため、石狩消防署に配備されている救助工作車を更新整備する。緊急消防援助隊登録車両。

◆【新規】防災まちづくり協会拠出金 2,859万円

市民及び各種団体等の防災意識の高揚と災害対応力の向上を図り、減災社会の推進を図ることを目的として設立する一般財団法人「石狩市防災まちづくり協会」に対し拠出金を交付する。

◆【新規】災害対策本部等強化事業 672万円

災害時における災害対策本部と現地対策本部の情報共有体制及び本部機能の強化を図る。

◆【新規】災害情報伝達システム整備事業（消防事務組合負担金）62万円

災害時における災害対策本部と現地対策本部の情報共有体制の強化を図る。

災害に強いまちづくり・ひとづくり

《消防・防災》

◆【新規】 浜益区川下地区排水整備事業 900万円

昨年発生した「浜益大雨災害」により道路冠水等の被害を受けた浜益区川下地区の道路排水の現況を把握し、排水施設等を整備するための調査設計を実施する。

◆【新規】 給水タンク車導入 2,000万円

災害時や緊急時において飲料水を供給できる体制を構築するため、応急給水設備として新たに給水車を購入する。

◆（再掲）IoTを活用したまちづくり推進事業 54万円

災害時における河川の水位情報の共有など、情報発信の迅速化や行政サービスの向上を目指すため、石狩湾新港地域立地企業と連携してIoTを活用したまちづくりを推進する。

都市基盤の整備

《道路橋りょう》

◆ 【継続】道路網等整備事業 2億4,170万円

- ・ 【継続】花川北1線通道路整備事業 L=220m、W=12m
- ・ 【継続】花川南斜風防東添線道路整備事業 L=95m、W=14m
- ・ 【継続】花川南地区道路舗装事業[債務負担行為] L=450m、W=10m
- ・ 【継続】生振3線道路舗装改修事業 L=260m
- ・ 【新規】流通関連線道路舗装改修事業 L=120m
- ・ 【継続】花川北歩行線道路整備事業 L=717m、W=3m
- ・ 【継続】花畔北8線道路整備事業 L=90m、W=18m
- ・ 【継続】花川通用地確定測量
- ・ 【継続】樽川3線道路整備事業負担金

◆ 【継続】橋りょう補修事業 5,520万円

- ・ 【新規】清水橋補修事業（厚田区）
- ・ 【新規】花畔7線橋（新港）・古潭一号橋（厚田区）・正利冠三号橋（厚田区）調査設計
- ・ 【継続】橋梁点検 37橋

都市基盤の整備

《公園》

- ◆ **【継続】公園整備事業 4,450万円**
 - ・【新規】花川北つくし時計公園遊具改築 ほか
- ◆ **【継続】公園改修事業 1,050万円**
 - ・【新規】紅葉山公園テニスコート改修 ほか

《住環境》

- ◆ **【継続】公営住宅改修事業 2,785万円**
 - ・【新規】船場団地耐力度調査・改修
 - ・【新規】南花川団地耐力度調査
- ◆ **【拡充】危険空家除却費補助金 200万円**

倒壊等の危険のある空き家を所有者が自発的に除却する場合に、その費用の一部を助成する。

都市基盤の整備

《上・下水道》

◆【継続】個別排水処理施設整備事業 3,240万円

下水道全体計画区域外における生活排水を衛生的に処理するため、合併処理浄化槽を設置する。

◆【継続】特定環境保全公共下水道事業 1億2,180万円

・【継続】管渠整備事業

トーマン石狩ニュータウンにおける汚水処理施設の市への移管に向けて、汚水管渠整備を行う。

◆【継続】公共下水道整備事業

・【継続】管渠整備事業 1億8,548万円

花川南地区の雨水管渠整備や花畔汚水幹線更生工事等を行う。

・【継続】処理場建設事業 1億4,560万円

茨戸・手稲水再生プラザ等の施設整備費の一部を負担する。

都市基盤の整備

《上・下水道》

◆【継続】上水道整備事業

- ・（再掲）給水タンク車導入 2,000万円

災害時や緊急時において飲料水を供給できる体制を構築するため、応急給水設備として新たに給水車を購入する。

- ・【継続】浄配水場施設更新事業 9,857万円

厚田浄水場機械電気設備更新、望来配水池流量計更新や幌送水ポンプ場ほかの更新実施設計を行う。

- ・【継続】管路更新事業 1億4,176万円

花川北地区及び厚田地区の導配水管の更新を行う。

- ・【継続】配水場等耐震化事業 3,804万円

厚田浄水場配水池の耐震化を行う。

- ・【継続】重要給水施設配水管耐震化事業 1億535万円

花川北地区の配水管の耐震化を行う。

環境・エネルギー施策の推進

《環境》

◆【新規】次世代エコカー導入事業 426万円

二酸化炭素の排出抑制や環境教育における活用を図るため、公用車にP H Vを導入する。

◆【新規】風力発電ゾーニング検討事業 3,000万円

風力発電事業と環境保全の両立を図るため、風力発電の適地と環境保全エリアのゾーニングを実施する。

◆【新規】あいろーど厚田環境フォーラム開催事業 120万円

J - V E Rの普及啓発を図るため、「道の駅」で地域振興や森づくりを考えるイベントを開催する。

◆【新規】（仮称）石狩市合同納骨塚調査・設計事業 400万円

市内墓地の中に合同納骨塚（共同型の納骨施設）を設置するための各種調査及び実施設計を行う。

◆【拡充】石狩川右岸地区等ごみ収集回数拡大事業 176万円

石狩川右岸地区等の燃やせないごみの収集回数を増やし、他の地区と同じ収集回数とする。

第一次産業の振興

《農業》

◆【新規】新規就農者給水施設設置事業補助金 30万円

就農後の早期経営安定を図るため、新規就農者に対し、灌水用の給水施設整備費用の一部を助成する。

◆【継続】新規就農者施設園芸普及事業 438万円

就農後の早期経営安定を図るため、新規就農者に対し、ビニールハウス整備費用の一部を助成する。

《林業》

◆【新規】森林管理道加賀の沢線改良事業 1,000万円

厚田区望来の本沢地区と正利冠地区を結ぶ林道の舗装改良工事を行う。L=160m、W=4m

◆【継続】森林管理道毘砂別線開設事業 1,200万円

浜益区毘砂別地域と市道柏木1号線を結ぶ林道の開設工事を行う。L=195m、W=4m

第一次産業の振興

《漁業》

◆【新規】 漁獲物衛生管理推進事業 75万円

水揚げから出荷までの衛生管理の向上を図るため、浜益区における漁獲物水揚げ作業に使用する金属製の漁獲物選別台を整備する。

◆【新規】 漁業振興基金積立金 2億1,000万円

漁業の振興を図ることを目的として、「石狩市漁業振興基金」を設置する。

石狩150年事業

◆【新規】俳句文化普及事業 57万円

ふるさと文化の継承を図るため、実行委員会を組織し、石狩の俳句文化や歴史を現代に蘇らせるための普及事業を実施する。

《主な事業》

「俳句のまち～いしかり～さっぽろ特別展」

俳句結社「石狩尚古社資料館」館主である中島家が来道して150年を迎えるに当たり、石狩の俳句文化をPRするため、石狩尚古社資料館と連携し、特別展を開催する。

「井上傳蔵特別講演会」

「伊藤房次郎」と名乗り、石狩尚古社の有力な会員として多くの作品を残した「井上傳蔵」にちなんだ特別講演会を開催する。

◆【新規】厚田150年記念事業（地域自治区振興事業） 300万円

郷土の歴史を振り返り、郷土愛の醸成を図るため、40年前に埋設した「タイムカプセル」の発掘と厚田150年を祝う記念イベント等を実施する。

その他

《国内・国際交流》

◆【新規】姉妹都市提携記念事業 256万円

ロシア・ワニノ市との姉妹都市提携25周年を記念し、相互訪問を行う。

◆【新規】友好都市提携記念事業 200万円

沖縄県恩納村との友好都市提携5周年を記念し、相互訪問を行う。

《地域戦略》

◆【新規】浜益区地域再生マネージャー事業 300万円

専門的知識や実務的ノウハウを有する人材を活用し、浜益区の地域資源や各種団体の活動内容を情報発信するなど、地域が自立的に持続可能な活動を行うための仕組みづくりを進める。

《その他》

◆【新規】行政資料館調査事業 56万円

市の行政資料館整備に最も適したコンセプトを作るため、先進施設を視察し多角的な検討を行う。